

鳥取市小学校教育研究会 情報教育部

部長 中 林 範 明

1 研修主題 「情報社会に主体的に対応できる力を育てる情報教育のあり方」

2 研究方針と研究方法

(1) 方針

○ICT（情報通信技術）を活用した授業づくり

○情報教育におけるマナー・モラルの育成

(2) 方法

○授業研究会の実施

○一斉研修（年2回）

3 事業内容

(1) 部会総会

5月14日（水）＜宮ノ下小学校＞

事業・決算報告、事業・予算協議等

(2) 第1回研修会

5月14日（水）＜宮ノ下小学校＞

○内容「各学校における情報モラル教育の充実にむけて」

鳥取市立河原第一小学校 森尾 恭子 先生

(3) 夏季一斉研修会（第2回研修会）

7月30日（水）＜鳥取大学附属小学校＞

○内容 研修1 「スカイメニューの操作法について」

講師 SKY株式会社 高垣 圭 さん 他

モリックスジャパン 池谷 勇樹 さん 他

研修2 「タブレット端末を用いた実践発表」

講師 金沢市立安原小学校教諭 小林 祐紀 先生

(4) 授業研究会事前打合せ（7名参加）

10月24日（金）＜久松小＞

(5) 授業研究会（11名参加）

11月 5日（水）＜久松小＞

○授業者 鳥取市立久松小学校 5学年 担任 山田 省吾 教諭

○教科 社会科 「私たちの生活と工業生産」

○指導助言者 鳥取県教育センター 指導主事 千代西尾 祐司 先生

(6) 理事会（2回開催）

○第1回 5月14日（水）＜宮ノ下小＞ ○第2回 7月4日（金）＜宮ノ下小＞

※後は、部長・副部長・理事等で互いにメールで連絡を取り合った。

4 研究実践

(1) 第1回研修会

小学校における情報モラル教育について、研修を行った。

(2) 第2回研修会（夏季一斉研修会）

タブレット端末を使ったスカイメニュークラスの効果的な操作方法とタブレット端末を使った実践発表を聞いた。

(3) 授業研究会

社会科の授業における、ipadを使った効果的な資料提示の方法について、研修を深めた。

5 今後の課題

本年度は、タブレット端末を用いたスカイメニュークラスの操作法、タブレット端末を使った実践について研修をした。タブレット端末が導入されている学校の活用状況などの、情報交換が必要である。研究授業会は、多くの部員が参加できるように、時期的なものも考えたい。